

長野県高山村、女子美術大学、須高ケーブルテレビの産学官連携事業
2011 年度の活動を始動
～長野県 須高ケーブルテレビ株式会社～

須高ケーブルテレビ株式会社(本社:長野県須坂市 代表取締役社長 丸山 康熙)、女子美術大学(東京都杉並区 学長 横山 勝樹)、長野県高山村(村長 久保田 勝士)は、6月24日(金)から26日(日)の3日間、今年度の産学官連携事業の活動を高山村で実施します。

この産学官連携事業は、2006年からスタートし、本年6年目となります。女子美術大学の大学院生および大学生が、高山村をフィールドに、村内の自然や環境、農業、観光をテーマに課外活動を実践しているものです。今回の活動ではそば猪口の製作やそば打ち体験を通じて、地元の子供たちと交流を行います。秋にはワイン作りや村内のバス停をデザインする「バスストップギャラリー」も予定しています。

学生の視点から新たな村づくりへの提言や、子供たちとのワークショップなど通じた様々な取り組みの中で、アートやデザインを活かした地域づくりをともに考え、村政に反映しています。

■活動スケジュール

6月24日(金)	15:00	農作業体験(農業後継者会員による指導) りんご、ぶどう、乳搾り
6月25日(土)	10:00	地元の子供たちとそば猪口の製作 場所:赤和集落センター 高山小学校とのワークショップ「光と影で絵を描こう」 場所:高山村チャオル
	13:00	山田温泉等旅館女将の会ミーティング
	15:00	そば打ち体験 場所:赤和集落センター
	17:30	そば試食・交流会
	19:45	千石田んぼにてホタルの鑑賞
6月26日(日)	9:30	村内視察

<過去の活動の様子>



須高ケーブルテレビ株式会社 <http://www.stvnet.co.jp>

平成元年開局。長野県須坂市・小布施町・高山村をエリアとするケーブルテレビ局。

「顧客感動度ナンバーワン宣言」のもと、テレビ(デジタル51ch アナログ41ch)、インターネット、IP電話サービスを展開。2004年には、総務省信越総合通信局長表彰受賞。2005年スタートした「24時間インターネット動物園・デジタルアニマルパーク」、「地域情報チャンネル」が2006年総務省u-japan大賞ベストプラクティス事例に認定。2006年4月からは、女子美術大学・高山村と「アートで町づくり」をテーマに産学官連携事業を開始。2009年6月には、「ICTデジタルワークショップ」が日本ケーブルテレビ連盟主催のベストプラクティス大賞を受賞、さらに総務省u-japan大賞ベストプラクティス事例に認定。産学連携事業をテーマに制作した番組「バスストップギャラリーが高山村を変える」が日本ケーブルテレビ番組コンクール大賞の企画番組部門奨励賞を受賞した。

この資料のお問い合わせは

須高ケーブルテレビ株式会社 営業企画課 山岸 慎治

電話 026-246-1222 FAX026-246-1683

s-mash@stvnet.co.jp

女子美術大学 芸術学部 メディアアート学科 教授 羽太 謙一

電話 042-778-6832 FAX042-778-6832

habuto@joshibi.ac.jp <http://www.joshibi.ac.jp>

長野県高山村 産業振興課 商工観光係 堀 一生

電話 026-245-1100 FAX026-248-0066

<http://www.vill.takayama.nagano.jp/>